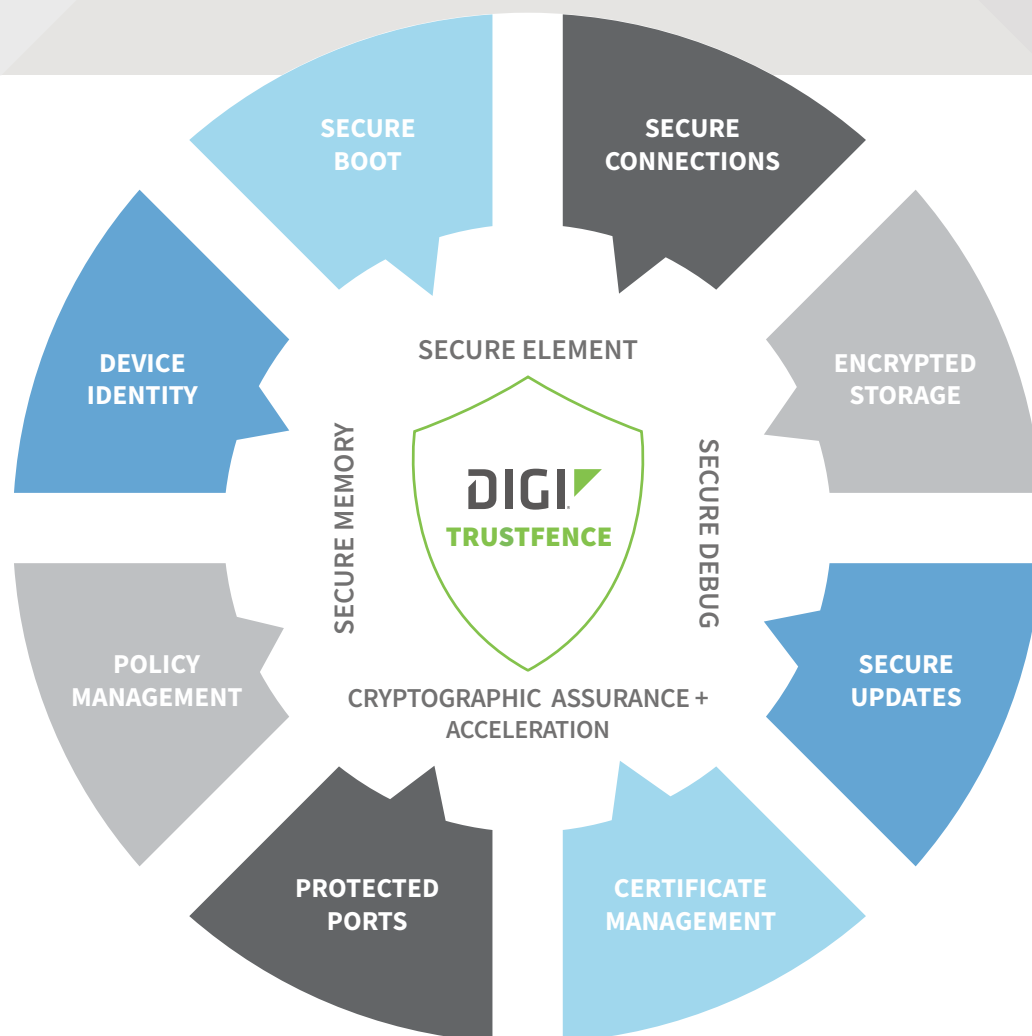


DIGI TRUSTFENCE®

START WITH BUILT-IN SECURITY.



テスト済みですぐに使える完全に統合されたデバイスセキュリティ

IoTアプリケーションの種類や接続されるデバイスの増加にとって、組み込みセキュリティは重要な設計要素です。進化するテクノロジーとネットワークコネクティビティにより、デバイスメーカーは重大で新しいセキュリティリスクとエンジニアリング上の課題にさらされます。

DigiTrustFence®は、組み込みデバイスの長期製品ライフサイクルを実現するために設計された、テスト済みで完全に統合されたLinuxセキュリティフレームワークです。最初からセキュリティ向けに設計されたモジュールプラットフォームを使用することで、デバイスセキュリティの複雑さに煩わされることがありません。



Digiは、Digi ConnectCore 6ULおよびDigi ConnectCore 6システムオンモジュールソリューション向けに業界唯一の組み込みデバイスセキュリティフレームワークを提供しています。

Digi TrustFenceの利用により、コネクテッド製品をより早く、スマートかつセキュアにマーケットに投入できるようになります。

Digi TrustFenceは、DigiConnectCore®6ULおよびDigi ConnectCore 6システムオンモジュールソリューション向けのセキュリティフレームワークです。Digi TrustFenceのビルトイン・セキュリティは、セキュア接続、認証付きブート、暗号化されたデータストレージ、ポートのアクセス制御、セキュアなソフトウェアアップデート、専用のオンモジュールSecure Element (SE)のシームレスなインデグレーションを備えており、クリティカルな機能への即時アクセスを提供します。

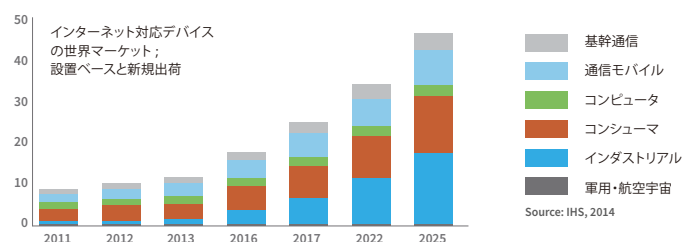
成長するコネクティビティとデバイスセキュリティへの懸念

70%

IoTデバイスの70%が
攻撃に対して脆弱です

出典：HP Security Research

2025年までに非消費部門がコネクテッドデバイスの大部分を占めるように予測



Digi TrustFenceでセキュアなコネクテッド製品を容易に構築できます。

Digi TrustFenceがあなたに代わって次のようなあらゆるビルトイン機能のセキュリティに対処します。

- セキュアブート**
署名されたソフトウェアイメージのみデバイス上で実行
- 暗号化ストレージ**
ローカルファイルシステムの暗号化により、内部デバイスのデータをセキュアに維持
- ポート保護**
アクセス制御された内部ポートと外部ポートに対する不要な“バックドア”を防止
- デバイス識別**
デバイス識別の信頼性の担保、証明書管理、セキュア鍵保管のためのID管理
- デバイスの整合性**
低電力状態での改ざん防止とデバイス整合性監視により物理的な侵入を防止
- セキュアな接続**
有線・無線ネットワークプライバシーを実現するエンタープライズレベルのデータ暗号化
- ライフサイクル寿命**
継続的にセキュリティプラットフォームとアーキテクチャを維持管理する将来性と永続性

ディジ インターナショナル株式会社

www.digi-intl.co.jp

DIGI

〒150-0031

東京都渋谷区桜丘町22-14 NESビルS棟8F

TEL:03-5428-0261 mail@digi-intl.co.jp

© 1996-2019 Digi International Inc.

●記載した仕様は予告なく変更する場合があります。●記載の社名や製品名は各社の商標または登録商標です。

2019/03 (B2/817)